学校番号	303

令和８年度　理科

教科	理科	科目	(学)生物基礎演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校 生物基礎（啓林館）						
副教材等	ESSENCE NOTE 生物基礎（啓林館）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１学期は生物基礎の「生物の多様性と生態系」を学びます。２学期からは，高校２年の生物基礎の内容を踏まえた上で生物の「生命現象と物質」、「遺伝情報の発現と発生」、「生物の環境応答」を学びます。基礎的な内容の定着を目指して、授業・試験を行いたいと思います。授業のプリントをしっかり復習して練習プリントに取り組んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　生物学の概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。
【思考力、判断力、表現力等】
　2 年で学んだ生物基礎の内容を基礎として、科学技術との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高める。また、様々な生命現象について、その仕組みを環境や進化と結びつけて科学的に探究する。
【学びに向かう力、人間性等】
観察、実験などを通して、生物学的に探究する能力と態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生物や生物現象について、概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。また、生物や生物現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	生物や生物現象の中に問題を見いだし、観察、実験や探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。 生物や生物現象の中に問題を見いだし、観察、実験や探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	科学技術との関連を図りながら生物や生物現象の関係に関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、環境や進化など、科学的な見方や考え方を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生物の多様性と生態系	植生と遷移	a:陸上には様々な植生がみられ、植生は長期的に移り変わっていくことを理解し、知識を身に付けている。 b:生態系と物質循環について、情報収集などを行い、基本知識を習得するとともに、それらの過程や結果を考察し、導き出した考えを表現している。生物の多様性と生態系に関する探究活動を行い、事象や結果を的確に記録、整理している。 c:気候とバイオーム、生態系のバランスやその保全について関心をもち、意欲的に探究しようとする。	・考査 ・提出物	・考査 ・提出物	・提出物
		生態系と生物の多様性		・考査 ・提出物	・考査 ・提出物	・提出物
2学期	生命現象と物質	生命と物質	a:生体物質や細胞，タンパク質の仕組みから生物の共通性について理解し、知識を身に付けている。 b:細胞内の構造について観察・実験をし、その結果を考察し、導き出した考えを表現している。 c:生物の共通する基本構造に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。	・考査 ・レポート ・提出物	・考査 ・レポート ・提出物	・提出物
	遺伝情報の発現と発生	発生と遺伝子の発現	a:遺伝情報の発現や生物の発生を理解し、知識を身に付けている。 b:遺伝情報の発現調節について考察し、導き出した考えを表現している。生物の発生についての観察・実験をし、その結果を考察し、導き出した考えを表現している。 c:遺伝情報の発現や生物の発生について関心をもち、その仕組みを意欲的に探究しようとする。	・考査 ・レポート ・提出物	・考査 ・レポート ・提出物	・提出物
3学期	生物の環境応答	刺激の受容と反応	a:動物の反応と行動について理解し、知識を身に付けている。 b:生物の環境応答について、観察・実験などをし、その結果を考察し、導き出した考えを表現している。 c:生物の環境応答について関心をもち、その仕組みを意欲的に探究しようとする。	・レポート ・提出物	・レポート ・提出物	・提出物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度